

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2005-2006

ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2510

*No. 1* **7**  
*2005.*



**SERVICE Above Self**

## 2005-2006 ガバナー月信

国際ロータリー第2510地区

2005-2006年度 ガバナー

**塚原 房樹** FUSAKI TSUKAHARA

〒060-0042

北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3F

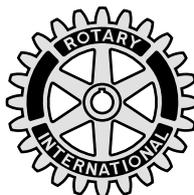
TEL・FAX(011)207-2510

e-mail : d2510go@wave.plala.or.jp

# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

---

2005 - 06年度 国際ロータリーのテーマ



---

## 超我の奉仕

---

### C O N T E N T S

---

2005-06年度塚原房樹ガバナーご挨拶	01
2005-06年度カール・ヴィルヘルム・ステンハマー 国際ロータリー会長メッセージ	04
遠藤秀雄直前ガバナーご挨拶	07
丸山淳士ガバナー・エレクトご挨拶	08
伊藤長英地区研修リーダーご挨拶	09
7月は識字率向上月間です	10
ガバナー補佐ご挨拶	11
ガバナー補佐連絡先一覧	14
ガバナー公式訪問日程	15
ガバナー公式訪問に関するお願い・文庫通信	16
2005-06年度地区予算	17
2005-06年度地区組織図	18
クラブ会長・幹事一覧	19
ロータリー定期報告関係一覧	20
ロータリー定期報告先所在地ほか一覧	21
ロータリー財団寄付の振込口座・地区大会のご案内	22
2005-06年度地区カレンダー（予定表）	23
2005-06年度ガバナー事務所スタッフと担当	24
ガバナー事務所からお願い	25

---



2005 - 2006年度  
国際ロータリー第2510地区  
ガバナー 塚原 房 樹

## 略 歴

1935年10月7日生。早稲田大学法学部卒業。  
株ホクビー顧問、(有)青樹社代表取締役 現在に至る。

### ■ロータリー歴

1977年1月札幌東ロータリークラブ入会。  
札幌東ロータリークラブ会長、第2510地区職業奉仕・社会奉仕・文献資料室・情報各委員長。  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー。  
米山功労者。

## 奉仕の新2世紀を迎えて

2005年7月1日、すがすがしい青葉の季節、われわれロータリアンにとってロータリー101年目の第一歩を刻む特別の日が参りました。いよいよ「奉仕の新2世紀」の幕開けです。ロータリー100年の歴史とは平和な社会を目指す無数の先輩ロータリアンの祈りと願望の累積でありました。100年という歳月は組織にとっては序の口ですが、100歳の寿命を全うする人はまれです。私はそれを学びつつ、やがて、自分も東の間にしてその歴史の中に埋没してしまうことを知ります。しかし自分は確かに生きていると感じさせるものがあります。人生を人生として私たちに確認させるものは、一言で言うなら邂逅…出会いであると言っていいでしょう。ロータリーの綱領の第一に「奉仕の機会として知り合いを深める」とあります。私はロータリーによって結ばれた友情に人生の人生たる証を見ようと思います。若しロータリーの会員に選ばれていなかったら、若しロータリーで巡り合えた友人たちがいなければ私の人生はどうなっていたであろう、「ロータリー奉仕の新世紀」のこの時、そこに生ずるのは身の引きしまるような感謝の念と歓喜であります。どうか会長・幹事の皆様と共に、温故知新、100年間ロータリーを支えてきた邂逅と友情を大事にして、未来のロータリーに向けて先人の知恵を活かしてまいりたいと思います。

RIの今年のテーマはロータリーが過去に作り出した最高の標語、サービスアバブセルフ「超我の奉仕」です。これはロータリーの原点回帰であり、ルネッサンスであります。ロータリーは時代の変化と共に組織、機構、奉仕プロジェクトは変わります。しかし時代を超えて変わらないもの、いや変えてはならないものがあります。それがサービスアバブセルフ「超我の奉仕」の標語です。これこそロータリーの普遍の真理であります。カール・ヴィルヘルム・ステンハマーRI会長の101年目にかける熱き思いをおくみとりください。「超我の奉仕」はロータリアンの心の光明であります。ロータリアンの心の光明は人により、程度に応じて社会を潤します。このようにロータリーの奉仕は与えた金額の多寡によるものではないのです。ロータリアンがおかれた千差万別な状況に応じて、自己の能力を省みて、超我の奉仕の自然的発露として、地域社会のため実践するものなのです。クラブを充実させる方法は、基本に立ち返り、ロータリーの礎石となった基本原則を守ることであると、私は堅く信じております。その原則とは、何十年にわたってわれわれをここまで導いてくれた「超我の奉仕」に他なりません。

ただ“SERVICE Above Self”は日本語に「超我の奉仕」と訳されています。これではあまりにも堅すぎます。米山梅吉さんが訳した「奉仕第一、自己第二」位のニュアンスでよいと思います。ロータリーの機構は、いろいろな歯車から成り立っています。時代とともに奉仕プログラムは多岐に亘り初心者にはロータリーの姿が見えにくくなってしまいました。玉ねぎの皮を一枚ずつ剥いていくと最後に芯があります。その芯に当たるものが“SERVICE Above Self”な

のです。ロータリーとは何かという問いにはいくらでも難しい言葉で議論できます。しかし真理はいつも単純にして平凡なものです。ロータリーとは超我の奉仕のことなのです。したがって今年度のステンハマーRI会長のテーマは行動ではなくロータリアンが必ず心の中に育んでゆかねばならないロータリーの中核思想であり主概念なのです。

RI理事会よりクラブリーダーシッププラン（CLP）が推奨され、四大奉仕部門は実質的に遠ざけられた感があります。しかしその反面アナハイムの国際協議会では、今年の重点課題として四大奉仕部門の重要性が特に強調されました。

会長・幹事さんの第一の役割は、効果的なクラブの構築です。会長要覧には①会員の維持と増強、②奉仕プロジェクトの実施、③財団支援、④指導者の育成の4点が示されています。この4点は互いに関連しあっています。またこれらの土台となるものは四大奉仕部門です。つまり効果的なクラブ達成の要は四大奉仕の推進の上に成り立ちます。したがって会長・幹事さんはクラブが四大奉仕プログラムをバランスよく実践できるように配慮してください。

四大奉仕プログラムは綱領の中に記されています。また手続要覧に詳細が記述されております。このように言うと、難しく考えて身構えてしまいます。しかし会長さんの任務は会員にロータリーの本質をやさしく、単純化して要点を伝えなければなりません。私はハロルド・トーマス元RI会長の「友愛の橋を架けよう」という言葉が好きです。ロータリーの目的は友情溢れた世界にするために友情の架け橋を築くことでした。このことは、ロータリー運動の最も大事な原点であり、また「クラブ、職業、社会、国際奉仕」という四つの奉仕部門は「友愛の架け橋」から誕生しました。ロータリーの基本である四大奉仕について、ニュージーランドのハロルド・トーマス元RI会長の単純明快な解説を



ご紹介します。アンダーラインの部分が四大奉仕プログラムの核心です。

「我々はまず手始めとしてどのクラブもどのクラブも皆友情溢れたクラブにすべきである。ビジターとしてクラブを訪れた人たちが、当時のスピーカーの話や当時の弁当のことなど忘れてしまった後までも、当日差し伸べられた歓迎の暖かさと、会員の友情の暖かさを忘れることが出来ない…そのようなクラブ。あなたのクラブを友情溢れたクラブにするために自分の任務を果たすこと…これがクラブ奉仕なのだ」

「会員の一人ひとりが、従事する仕事の改善のために各々その役割を果たすクラブ。あなたの企業を友情溢れるような企業にするために自分の任務を果たすこと…これが職業奉仕なのだ」

「会員の一人ひとりが、各々その地域社会における自分の責任を自覚して、良き隣人であり良き市民である…というようなクラブ。あなたの地域を友情溢れた社会にするために自分の任務を果たすこと…これが社会奉仕なのだ」

「会員の一人ひとりが、ロータリーは国際ロータリーなのだと言うことを自覚するクラブ。自国に対するゆるぎなき忠誠はロータリーの会員となるための前提条件であるが、ロータリアンたるものは、それと同時により広い人類同胞の一員であることを認識しなければならない。この世界を友情溢れた世界にするために尽くすこと。これが国際奉仕なのだ」以上がトーマス氏の言葉です。

ロータリー運動は、ロータリークラブで結ばれた友情がすべての活動の基礎となります。もっと友情溢れる、もっと親しみやすいクラブにするために親睦を大事にしてください。

親睦が深まれば、出席率が向上します。出席が良くなればロータリー情報が浸透します。情報が伝わるとロータリーへの理解が深まり奉仕活動が活発となります。奉仕活動が盛んになると親睦が増します。そして出席率が向上します。ロータリー循環論です。ロータリーの歯車は良い方向へ循環します。これが効果的なクラブの構築です。反面クラブ活動に魅力がないと、出席が悪くなり親睦も振るわず悪い方へと循環します。会長・幹事さんは、全会員が参加できる魅力あるクラブ活動を常に心がけてください。

クラブ会長・幹事さんと共に、熱意を持ってこの輝かしいロータリー新世紀の第一歩を歩んでまいりたいと思います。間もなく公式訪問でお会いできることを楽しみにしております。

国際ロータリー第2510地区  
2005~2006年度 地区の目標

**1. 「毎年あなたも100ドルを」**

ロータリー財団にご協力ください。100ドルの寄付で次のことが可能となります。

- ・ジンバブエの農村に四つの新しい井戸を掘り、数百人の村人を救えます。
- ・インドで3人の白内障手術を行う。

世界に誇る日本の米山記念奨学会もお忘れなくご協力ください。

**2. 「充実したクラブを作ろう」**

- ・出席率の向上。ロータリーは参加することから始まります。
- ・会員増強。1名がそれ以上の純増を計画してください。ただし会員の選考はクラブ細則に従い厳しく。悪貨は良貨を駆逐します。

**3. 「RIテーマ“超我の奉仕”の実践」**

ロータリーの会員は皆選ばれた人たちです。その代わり当然『高貴の義務』が付いています。ロータリアンは選抜されたエリートです。したがって地域社会に“超我の奉仕”を実践しましょう。

**4. 「職業奉仕の再構築」**

ロータリーの金看板は職業奉仕です。職業を通じての奉仕はロータリアンにも地域社会にも利益を与えます。職業奉仕の理解を深めましょう。

**5. 「奉仕の新2世紀を迎えて」**

栄光あるロータリー100年の歴史を支えてきたものは選逸と友情です。初心を忘れずに奉仕の源となる親睦を大切にしましょう。



2005 - 2006年度 国際ロータリー会長  
**カール・ヴィルヘルム・  
ステンハマー**  
スウェーデン、イエーテボリRC

## 略 歴

2004 - 05年度 RI会長エレクト  
1996 - 98年度 国際ロータリー理事  
1997 - 98年度 RI財務委員会委員長  
1997 - 98年度 RI監査委員会副委員長  
1998 - 00年度 RI監査運営審査委員会委員  
1987 - 88年度 地区ガバナー

カール・ヴィルヘルム・ステンハマー氏は、国際的な製品の食品ブローカーであり、ガストF・プラット社の元オーナーです。ビジネスで活躍していた頃、ステンハマー氏は世界中を回りました。さらに、同氏は数社の理事および地元の私立学校の理事長を務めてきました。

ステンハマー氏は、1974年以降のロータリアンです。氏は入会後すぐにロータリーのあらゆるレベルの活動に参加し、クラブ、地区、そして国際レベルで数多くの役職をこなしてきました。地区では、青少年交換委員会、会員選考委員会、スウェーデン・ロータリー青少年交換財団などの委員長を歴任しました。また、氏が所属する地区の国際ロータリー奨学金財団の会計を担当し、1987 - 88年度には地区ガバナーを務めました。

青少年奉仕委員会に任命された1991年、同氏はロータリーへの国際奉仕を開始し、1993年には同委員会の委員長、そして青少年奉仕実行グループの地域コーディネーターを歴任し、数々の国際ロータリー研究会のモデレーターも務めました。同氏は、フィンランドからアフリカまでの地域、米国、そしてインドまで、数多くの地区大会にRI会長代理として派遣されました。1996 - 98年度にはRI理事を務め、それ以来、執行委員会のメンバーや財務委員会委員長、監査委員会の副委員長などを歴任しました。

1998 - 2000年度にはRIの監査運営審査委員会の委員に、2001年にはサンアントニオ国際大会委員会の委員となりました。同氏はまた、1999 - 2000年度地域雑誌編集者セミナーのモデレーター、2000 - 04年度ヨーロッパおよびRIBI恒久基金委員会の委員長、ストックホルムで開かれた2003年度会長主催祝賀会議の議長、2003 - 04年度識字および教育推進グループの総コーディネーター、国別ポリオ・プラス担当顧問、およびポリオ撲滅提唱グループのメンバーを務めました。

ステンハマー氏は、1935年1月16日、スウェーデンのイエーテボリに生まれました。1962年にモニカ夫人と結婚し、2人の息子、そして2人の孫息子と孫娘が1人います。ステンハマー氏はロータリー財団の大口寄付者およびベネファクターです。

# 朋友ロータリアンの皆さん

2005 - 06年度、私たちは、確固たる基盤および羅針盤となる過去の成功の数々、そして意欲を引き出す豊かな歴史とともに、ロータリーの奉仕の第2世紀へと踏み出しました。私たちは過去の栄光に閉じこもるべきではありませんが、そこから学ぶことは、将来への確かな前進のエネルギーとなるはずです。

このことを念頭に置きながら、私は、自分の重要な使命を的確に表すテーマを選ぶべく、これまでの世紀にロータリアンが書き記してきた数々の叢智に満ちた言葉に目を向けました。私たちの思考を導き、行動を促すあらゆる感動的なメッセージの中でも、ロータリーの標語「超我の奉仕」の5文字ほど、的確にロータリーとロータリアンの精神を言い表している言葉はありませんでした。

私たちがロータリーの第2の百年の第1章を書き始める今年度に、国際ロータリーの会長となることができ、大変光栄に思います。この重要な年度のテーマとして「超我の奉仕」を選ぶことは、ロータリアンを鼓舞する最も意義深い言葉を使いたいという私の願望を反映しています。しかし、私はまた、ロータリーでの日々を簡素に保つ努力、すなわち、過去からの継続を維持しつつ、未来に向けてまっすぐな道のりを据えることが必要であるとの思いからも、このテーマを提案いたします。従って、私は、これまでに絶大な成果を上げてきた、人類の基本的ニーズを表す諸分野に焦点を当てたいと望んでいます。

このような分野の一つに、識字率向上と教育があります。一対一の取り組みから大規模な識字率向上プログラムに至るまで、ロータリー・クラブは、読み書きを学ぶ人々を助けるための数多くの素晴らしいプロジェクトを実施してきました。学校に教材を提供し、教師を教育し、子供たちに通学に必要な衣服や本を提供してきました。そして世界中の地域社会においては、ロータリアンが学校を訪問し、子供たちに本を読んで聞かせ、その逆に子供たちが本を読むのを聞いてあげてきました。

これら数多くの成功にもかかわらず、未だ無数の成人が、簡単な文の読み書きができず、実用的な識字能力を備えていません。つまり、通常の業務や毎日の生活に必要な読み書きや計算を行うことができないのです。この問題によって、自分をはじめ家族を養う上で非常に多くの人々に制約が課せられており、この問題への取り組みに、ロータリーの豊かな経験と継続的活動が必要とされているのは明白です。

2005-06年度を通じて、私は、世界各地でロータリアンが効果的に取り組んでいる問題、すなわち水保全に関連する活動も継続するようロータリアンに奨励していきます。ロータリー・クラブによる無数の水プロジェクトのおかげで、何十万もの人々が今や水を手に入れることができ、飲用水や適切な衛生環境による多くの保健上の恩恵を受けています。

しかし、未だ多くの課題が残されているのも事実です。あまりに多くの人々が、安全な水の供給を受けられず、適切な衛生環境に恵まれていません。その結果、予防できるはずの水を介在とした感染症によって死ぬ必要のない多くの人々が死亡しています。水保全問題はまた、食糧供給にも影響を与えています。1人の人間が必要とする毎日の食事を生産するためには、2,000から5,000リットルもの水が必要とされているからです。国連は、この世界的な水の危機を「経済発展、貧困緩和、環境、そして平和と安全への脅威」と表現しています。飢餓を軽減し、この重要な資源が奪われている人々の保健と福祉を改善するために、ロータリアンの継続した活動が是非にも必要とされているのです。

識字率向上と水保全が注目すべき二つの緊要な問題であると私は確信していますが、その一方で、ロータリー・クラブもまたこれに優るさまざまな重要問題に取り組んでいることを承知しています。ロータリーの素晴らしさは、奉仕の機会を数多く提供してくれることにあります。クラブは地元地域社会のニーズを見極め、それを叶えるためにいかにしてその人材源や資源を生かすことができるかを判断します。この草の根の参加がロータリーの成功の特徴であり、私は、地元や海外の地域社会にとって最も有益となる奉仕を引き続き行っただけでなく、すべてのクラブに奨励したいと思います。

しかしながら、これは一人で実行できることではありません。多くの場合、私たちは同じ理想や目標を共有する他団体と協力して活動することによって、地域社会のために多くを成し遂げることができます。年度の奉仕計画を立てられるにあたり、他団体と協力関係を結ぶことによって、クラブの活動をいかに広げることができるかを検討してみてください。

1911年、ロータリアンは「超我の奉仕」という標語を熱意をもって採択しました。それは、この標語が、生まれたばかりの組織が発展の途上にある中、その理想を巧みに言い表していたからです。それから95年間、この標語は、私たちが人道的奉仕を遂行し、高い道徳的水準を推進し、国際理解と平和のために活動する上で、根底をなす動機となってきました。私たちの生活に内在するあらゆる事象と同じように、この標語を私たちは自然に受け入れることができます。来たる年度、すべてのロータリアンに「超我の奉仕」の真の意味をじっくりと考えていただく機会が与えられます。そして、この思いやりと寛容の精神に満ちた普遍的メッセージに、新たな思いを抱かれることになると思います。

---

---

## クラブ会長各位

拝啓

ロータリーが奉仕の2世紀目を開始する今、私はロータリアンの皆さんが新たな決意をもってロータリーの伝統的理念に臨まれることに大きな期待を抱いています。「超我の奉仕」という概念に基づき、意義ある活動や奉仕プロジェクトを実施されるよう、私から各ロータリー・クラブにお願いしたいと存じます。このような活動を通じて個々の会員が職業倫理と個人の道徳観を深めるだけでなく、すべてのロータリアン、クラブ、地域社会、ひいては世界全体をさらに充実させることができます。

ロータリー・クラブの仕事は一人ひとりの会員が担うものであり、それぞれのロータリアンが直接奉仕活動に積極的に参加されることで、はじめてロータリーの仕事が意味をもち成果をもたらすのだと言えます。参加と計画、そして質の高い奉仕に焦点を当てた今年度の会長賞は、このメッセージを裏づけるものです。

貴クラブが会長賞の資格を得るためには、2005年7月1日から2006年4月1日までの間に、**会員増強目標を設定し、さらに本要項に挙げられている5つの分野のうちの4つから各1つずつ活動を実行していただくよ**

うお願いいたします。クラブのすべてのロータリアンによって超我の奉仕の理想が余すところなく反映されるよう、実施する活動の質は、クラブ会員の数と能力、そして会員の関心や技能に応じたものであるべきです。貴クラブがこれらをすべて満たしたなら、申込書に漏れなくご記入のうえ、地区ガバナーへご提出ください。ガバナーはこれに署名し、**2006年4月15日までにRIに**送付します。

本会長賞プログラムに参加されることで、貴クラブはロータリーの奉仕の第2世紀を成功へ導くために踏み出し、過去の功績の上に積み重ねていくことの大切さを実感されることと存じます。「超我の奉仕」の理想を

実現するために尽くされたすべてのロータリアンの努力と熱意を称える2005-06年度会長賞を、貴クラブに授与できることを楽しみにしております。

敬具



カール・ヴィルヘルム・ステンハマー  
国際ロータリー会長

## 会員目標 (必須)

- 会員1名かそれ以上の純増を達成するために、2006年4月1日までに会員勧誘計画を立て実施する。

## 公共的イメージ

- RIウェブサイトにあるように、2005-06年度公共的イメージ推進グループの推奨する活動の1つに参加する。
- クラブ協議会および会合を実施し、地域社会内でロータリーを推進する計画を導入する。
- 少なくとも2回、ロータリー・クラブの行事をマスコミに大々的に報道してもらう。
- 公共奉仕アナウンスメントを新聞に掲載したり、公共奉仕放送をラジオやテレビで放送してもらう。
- RI広報賞の推薦書を地区ガバナーに提出する。

## クラブ奉仕

- 今年、クラブのすべてのロータリアンがクラブの活動に積極的に参加するよう、一人ひとりに呼びかける。プロジェクト委員会の委員を務めたりクラブ奉仕のある面を担当するなど、参加の形は問わない。
- クラブのロータリアンで広範囲にわたる様々なクラブ・プロジェクトやプログラムに積極的に参加した人を、四大奉仕部門功労者賞として表彰する。

- 今後3年から5年の長期計画目標について話し合うため、次期役員も含めたクラブの指導者を集めて会合を開く。
- クラブ奉仕を支援する新しいプロジェクトを開発し、着手する。

## 職業奉仕

- クラブの各会員に、国際ロータリーおよびクラブの活動に関する情報を職場や専門職業団体と共有するよう要請する。
- 職業奉仕は生活の質を向上させ、ロータリアンの高い倫理観と誠実さを支える大きな可能性を秘めている。クラブ例会の少なくとも2回をこのような職業奉仕に充て、話し合う。
- 国際レベルで、または地元の地域社会において、識字率向上やその他の教育プロジェクトを実施する。
- 職業奉仕を支援する新しいプロジェクトを開発し、着手する。

## 社会奉仕

- 地元の他団体と協力して、クラブ会員が立案と活動へ直接に参加できる共同プロジェクトを行う。
- 地元地域で水プロジェクトを実施する。
- 世界ポリオ撲滅推進計画におけるロータリーの役割を広報してもらうために、地元報道機関に連絡を取る。
- 少なくともクラブ会員の半数が参加できる社会奉仕を支援する新しいプロジェクトを開発し、着手する。

## 国際奉仕

- 1人当たり米貨100ドルかそれ以上を目標に掲げ、ロータリー財団年次プログラム基金への寄付を増やす。
- 研究グループ交換、ロータリー友情交換、青少年交換といった国際交換プログラムに参加することによって、クラブの会員にロータリーの国際性を理解してもらうよう努める。
- 水保全や衛生に取り組む国際奉仕プロジェクトを実施する。
- 少なくともクラブ会員の半数が参加できる国際奉仕を支援する新しいプロジェクトを開発し、着手する。

## 2005-06年度 ローターアクト会長賞

ローターアクト・クラブも、「超我の奉仕」を示す価値ある奉仕活動を実施することにより表彰されます。受賞資格を得るには、ローターアクト・クラブは、本要項に挙げられている活動の中から少なくとも3つの活動を実行しなければなりません。ただし、そのうち1つは社会奉仕、またもう1つは国際奉仕に属するものでなければなりません。提唱ロータリー・クラブの会長とRI地区ガバナーは、ローターアクト会長賞申込書に署名し、RI世界本部に2006年4月15日までに提出してください。



## 輝く第2世紀に向かって 塚原房樹ガバナーへエールを

直前ガバナー  
**遠藤秀雄** (登別RC)

2004-2005年度はロータリー100周年に当たり、第1世紀の締めくくりの年でありました。2005-2006年度はロータリー第2世紀の始まりの年であります。これからの100年をどのように歩むべきか、その第1歩をどのように踏み出すかを定める重要な年でもあります。塚原房樹ガバナーは誠実なお人柄とロータリーに対する豊富な見識をお持ちでございます。クラブ会長、幹事はもとより、地区においても、幹事、社会奉仕、情報、職業奉仕、文献資料室等の委員長を歴任され、更に1年間地区内の諸活動を冷静に分析され、ゾーン研究会にも積極的に参加されて一層の磨きがかかり、地区の牽引者としてぴったりな方だと思います。存分なご活躍を期待いたします。

近年国際ロータリーは、国際社会の中で確固たる基盤を築き、その分世界中からの期待も大きく、ロータリー財団重視へ軸足が片寄ったように思います。そのため無理な会員増強が逆に日本、アメリカ等々の会員数の減少という結果に繋がったのではないのでしょうか。

グレン・E・エステス前RI会長はロータリーを祝う目的の一つとしてこれまで取り上げてこなかった「職業奉仕」特に職業倫理の重要性を強調されました。この理念はカール・ヴィルヘルム・ステンハマーRI会長へと引き継がれて参ります。ここにロータリーの変革を認めるものであります。「超我の奉仕」はロータリアンなら誰でも知っている言葉ですが、余り深く掘り下げて考えてこなかったテーマではないかと思えます。1年間じっくり勉強するよい機会を与えられたわけですが、その点でも塚原房樹ガバナーの指導力に期待し、エールを贈りたいと思えます。

1年間のガバナー生活は自分の職業との2足の草鞋だったので私にとっては大変なものでした。健康に充分留意され、出来るだけロータリーライフを楽しんで頂きたいと願っています。



## ご挨拶

ガバナー・エレクト  
**丸山淳士** (札幌真駒内RC)

予知しない災害が各地で降って湧いたごとくに発生し、大きな被害を生んでいる中、平成17年正月は私にとって、災害と比較するのははなはだ不謹慎ではありますが、心中そんな感じでございました。

自然災害はともかく、道徳観念の希薄さが生むとしか考えられない事故や事件が後を絶ちません。

こんな時に、ロータリー精神の「職業奉仕」を理解し、実践していたらこんな事にならないのにとふっと思っております。

職業人で上に立つ人は、ロータリークラブに入会し、切磋琢磨し、その職業を通して社会に奉仕をしなければならない、という法律ができないかなとも思っております。

そんな法律ができたなら「会員増強」「退会防止」などと叫ばなくてもよいし、すべての職業人が奉仕の精神を持って仕事を遂行するならば、社会全体がもっともっと安心できる生活が保障される訳ですから。

そんな夢を見ている暇がありません。

1世紀を経て新たな第1歩を歩み出した訳ですから、現会員のさらなる親睦とロータリー精神の社会へのアピールを強め、強固な足固めをすることが私の責務と痛感しております。塚原ガバナーの方針を受け継ぎながら、活力のみなぎる地区運営に力を注ぎたいと思っております。

ロータリー活動は楽しくなければならぬと思っております。与えられるより与えることの楽しさを世間や特に若者に身をもって示してあげることが大切だと感じております。

会員内部はもとより、外に向かってもさらなる友情の輪を広げたいものです。無知と浅い経験を武器として、しかしながら自分の全能力を使って誠心誠意与えられた役目を遂行いたします。

皆様には本当にお世話をおかけいたします。どうかよろしくお願い申し上げます。

### ■略歴

1938年3月26日生。札幌医科大学医学部卒業。  
五輪橋産科婦人科小児科病院院長、医療法人五輪橋産科婦人科小児科理事 現在に至る。

### ■ロータリー歴

1995年7月札幌真駒内ロータリークラブ入会。  
札幌真駒内ロータリークラブ会長、第2510地区第5グループガバナー補佐。  
ポール・ハリス・フェロー。米山功労者。



## 新年度を迎えて

地区研修リーダー

**伊藤 長 英** (苫小牧北RC・PDG)

各クラブの会長・幹事さんをはじめ全会員の皆様！ 愈々塚原房樹年度を迎えました。この日のためにいろいろと準備を重ねてこられた皆様のこれからのご活躍を期待し、心からお喜び申し上げます。

今年度のRI会長のテーマは、「超我の奉仕」というロータリーの公式標語をそのまま採用されました。そして強調事項として識字率向上・水保全・地域社会への奉仕・超我の奉仕の理解という4項目を示されています。又、塚原房樹ガバナナーも地区の目標として具体的に5項目を示されていますのでその実現に向けて努力されますようお願い致します。

尚、日本のロータリーの指導的立場にある方々によって構成されているクラブ強化推進委員会によって、昨年に続いて今年4月に2005年ロータリー必携が刊行されましたので、手続要覧と共に有益な参考書として利用して下さい。

更に今年5月20日には、クラブ強化推進委員会より理想的ロータリー・クラブの条件案が示されました。幾つかの項目を列挙してみますと、①ロータリーにおける全ての活動に会員が意欲的である。②全会員がロータリーの基本である親睦と奉仕を常に心得ている。③例会でのクラブ会長の挨拶は、ロータリーに関することに重点をおく。④「ロータリーの月間」にはそれぞれの具体的なプログラムを行っている。⑤会員はロータリーの素晴らしさを認識し、退会防止に努め会員増強に熱心である。⑥新会員勧誘は全会員がグループに分かれて行い、退会防止に全会員がエネルギーを注いでいる。⑦近い将来に女性会員が全会員の10%以上（世界の現状では12.5%です）になるよう常に努力している。⑧新会員にロータリーの基本や歴史について話し合う会合を持つ。⑨ロータリーのイメージアップと地域へのPRに全会員が力を注いでいる。⑩国際大会・地区大会・IMその他の行事への積極的参加を目指している。⑪クラブや地区の将来を見据えた広い視野からクラブ会長を選んでいる。⑫クラブ活動資金と運営資金を明確に分けている。⑬政治的問題は例会中には一切触れない。⑭思いやりの心を持ち他人や社会のために尽くすこと（奉仕の理想）を理解している。⑮会員はロータリー財団のプログラムと寄付の重要性を認識している。⑯財団の年次寄付は全会員が少なくとも年間100ドル以上行っている。⑰各種奨学生、GSEなどのお世話をし、国際親善に参加する積極性、受容性がある。⑱米山記念奨学会への寄付はその趣旨をよく理解し、積極的に取り組んでいる。⑲例会の卓話に青少年交換学生、財団学友や米山奨学生を招いている。⑳ロータリー情報が少なくとも4分以上毎例会に提供されている。㉑例会中の私語が極めて少ない。この他未だ沢山ありますが省略いたします。各クラブのご発展を祈念申し上げます。

## 7月は識字率向上月間です

RIは非識字こそ、貧困をはじめとする諸悪の根元であると考え、1997年のRI理事会で7月を「識字率向上月間」にしました。

カール・ヴィルヘルム・ステンハマーRI会長は2005年2月に開催された国際協議会において識字率向上に関して下記の通り述べております。

ロータリー・クラブは現在までに、読み書き、計算を習う人々を助けるための非常に多くのプロジェクトを実施してきました。ロータリアンは、学校の設備を整え、教師を育て、通学するための衣服を子供たちに提供してきました。世界中の地域社会において、ロータリアンは時間を割いて学校を訪問し、子供たちに本を読んで聞かせ、その逆に子供たちの読む声に耳を傾けてきました。自分自身や家族を養う上で多くの人々に限界をもたらしているこの問題への取り組みに、ロータリアンの豊富な経験と熱意が未だ必要とされています。だからこそ、世界中すべての人々に識字能力が備わるよう、継続して努力を傾けていこうではありませんか。

継続性はロータリーの将来にとって紛れもなく重要なキーワードですが、それと同じくらい重要なことがもう一つあります。それは「協力」、あるいは「連帯」とも呼べるものです。識字、きれいな水、飢餓、保健はすべて非常に大きな問題であるため、ロータリアンは、自分たちだけでは決して目標に到達することができません。可能であるならば、これらの問題はとうの昔に解決されていたはずですが、従って、より良い世界に向けて活動するという私たちの抱負を実現するために、同じ問題に取り組んでいる他の団体と協力することを検討しようではありませんか。このような団体は非常に多く存在しています。

識字問題の分野における小さな例として、世界30カ国以上のネットワークを持つセーブ・ザ・チルドレン（児童救済）財団があります。この組織は、発展途上国に300の学校を築き、設備を整える計画を立てています。ここでいう学校とは、4本の柱と藁の屋根程度のものもあります。建物の建設にロータリー財団補助金を使うことができなくても、学校の設備を整えることはできます。従って、理事会によってセーブ・ザ・チルドレン財団と国際ロータリーへの同意がなされた場合には、地区やクラブはそれぞれにふさわしい方法でプロジェクトに参加できるようになるでしょう。このような同意があれば、300の学校のみにとどまらず、600、あるいは750の新しい学校が生み出される結果となるでしょう。各学校に100人の生徒がいるとすると、75,000人以上の子供たちが読み書きや計算を習うことができます。

読み、書き、計算、これらは私たちが今日ここへ来ることを可能にした3つの大切な能力なのです。このような協力の機会は無数にあります。ですから、大勢の人々のために世界をより良くする私たちの活動において、これらの機会を共に見つけましょう。

(2005年国際協議会講演集 2005-06年度テーマ演説より抜粋)

## ガバナー補佐ご挨拶



### 超我の奉仕— 先ず奉仕を

第1グループガバナー補佐  
**吉本 勲**  
(深川RC)

SERVICE Above Self 日本語では『超我の奉仕』。よい翻訳だがやや力みすぎという感もある。

そこで、たとえばフランスなどのロータリアンは超我の奉仕をどう表現しているか、調べてみると Servir d'abord とあった(セルヴィール ダボールと発音すればフランス人に十分に通用する)。翻訳すれば『先ず奉仕を』くらいのもので、超我の奉仕に比べると何だかさっけないようであるが、これで宜しいのではないかと私は思う。

そういう訳で2回目?! のガバナー補佐を私は、先ず奉仕を、という気持でお受けした次第です。

難しく考えないで(もちろん難しく考えることも、更には、超、難しく考えて、ロータリーとは何ぞや、カンカンガクガクの神学論争を交わすことも、大いに結構なのですが)、先ず奉仕を、第1グループのすべてのロータリアンの皆様に心からお願い申し上げて、就任のごあいさつといたします。



### 親睦の輪を 広げたい

第2グループガバナー補佐  
**千葉 清**  
(砂川RC)

第2グループ担当のガバナー補佐を委嘱され、この重責に身の引き締まる思いです。

2005-2006年度、ステンハマーRI会長テーマ「超我の奉仕」、当地区、塚原房樹ガバナーの提唱する「5項目の地区目標」と各種要望等を的確に受け止めて、第2グループ内4クラブを訪問し、ご理解とご協力を賜り、各クラブとの交流を通じて、親睦の活性化を図るとともに、さらなる奉仕の輪を広げるべく微力ではありますが、精一杯努力して参りたいと思っております。

本年度の第2グループの行事の目玉を、塚原ガバナーの提唱を受けて、数年振りにIMの開催を検討しております。

ただ、今日々経済環境を鑑みますと、余り仰々しくなく、質素ながらも「明日への活力の源」になるように“親睦を重視したテーマ”を目下検討中でございます。

これからの一年、各クラブの会員皆様の好意と友情を頂戴しながら、職責を務めたく存じます。皆様のご指導、ご鞭撻を心からお願い申し上げます。



### 楽しい運営を

第3グループガバナー補佐  
**円子 保**  
(美唄RC)

第3グループのガバナー補佐を担当することになりました。

これから1年間、各クラブの皆様の好意と友情に支えられながら、塚原ガバナーの地区目標を達成できますよう全力を尽くしてまいりたいと思っております。特に、本年度はIMの復活を提唱されておりますので、グループの皆様のご協力を頂きながら実施することを予定いたしております。

第3グループの各クラブの“楽しい運営”が行われますようご協力、ご支援をよろしく申し上げます。



### 楽しいクラブを

第4グループガバナー補佐  
**坂本 勝彦**  
(札幌モーニングRC)

「ロータリー100年」の記念行事を見事に成し遂げた前年度。遠藤ガバナー、役員の皆様、各行事担当の委員の皆様、本当にご苦労さまでした。その後の年度のガバナー補佐で助かったなあと内心密かに思っています。前年度の大車輪の活動の後なので少々骨休めの一年になるのでは……と勝手に思い込んで居ります。

しかし、塚原新ガバナーのご指示を確かりと受け止めて、楽しいクラブ運営に少しでもお役に立てるよう、この一年頑張るつもりでございます。是非とも会員皆様方のご指導とご協力をよろしくお願い申し上げます。



## 好意と友情と 親睦を

第5グループガバナー補佐  
**五十嵐 勤**  
(新札幌RC)

ロータリークラブ入会以来まもなく満18年目を迎える時期に、第5グループのガバナー補佐をお引き受けする事となり、身の引き締まる思いと共に、どの様に対処すべきか思い悩んでいる次第であります。

創立100年を経過し101年目を迎えたロータリークラブは経済規模の拡大と共に目覚ましい発展を遂げましたが、ここ数年経済環境の変化と共に会員の減少が地区クラブの大きな障害となりつつあります。

100年の歴史の重みと、時代の変化に対応できるロータリークラブの在り方が今年度のテーマ「超我の奉仕」を通じて求められている様な気がします。

基本的にクラブ内での好意と友情と親睦を深める事がより豊かな気持で地域社会や世界平和に結びつく様に思っています。

この1年グループ内各クラブの皆さんの温かな友情と、ご指導・ご協力をお願いし、魅力あるロータリーを創り上げましょう。

どうか宜しく願い申し上げます。



## 魅力的な活動を

第6グループガバナー補佐  
**北川 暁一**  
(小樽RC)

ロータリー創立101年、歴史を踏まえて更に一歩進むにあたり、そのクラブの実績を尊重し、さらにそれを生かすようにし、地域と相互に助け合い乍ら、活動し奉仕していきたい。

役は単年度であっても、事業は複数年続けられるような奉仕活動が出来たら素晴らしいことと思う。

この頃とみに金で解決する風がみられるが知恵を出し、リードし活動していきたい。

又ロータリーは例会出席が第一と小生の若い時先輩に教えを受けた。全くその通りと思う、例会に参加し顔と顔を合わせ友愛を深めるのがロータリーの根源と考えている。

ポール・ハリスの語録に「個人は世界を変えられると云う信条に基き活動せよ」とあります。これからの100年に向け会員みなさんのさらなる活動を祈念し、会員皆様のご協力をお願いし、ご挨拶とします。



## ロータリーを 楽しもう

第7グループガバナー補佐  
**望月 良典**  
(長沼RC)

今年度第7グループのガバナー補佐をお引き受けすることになりました。もとより浅学浅才の身でその器ではございませんが、RI会長のテーマ「超我の奉仕」を肝に銘じ、楽しくなければロータリーではないをモットーに、グループ内各クラブとの親睦を深めながら、楽しいIMの実行と今年度地区の目標であります「毎年あなたも100ドルを」、「充実したクラブを作ろう」、「RIテーマ“超我の奉仕”の実践」、「職業奉仕の再構築」、「奉仕の新2世紀を迎えて」、の5つのテーマの実現に向けて、微力ではありますが細心努力する所存でございます。会員皆様の温かいご指導とご協力をお願い申し上げます。



## ロータリー 2世紀を迎えて

第8グループガバナー補佐  
**出口 弘史**  
(三石RC)

ロータリーの1世紀を終えて2世紀目のスタートの記念すべき年度にガバナー補佐の大役を務めることになり、責任の重さと重要性を感じております。

未熟なガバナー補佐ですが、付焼刃でも何とかロータリーを勉強し直してこの1年間を各ロータリークラブの皆様方に叱咤激励していただき乍ら務めて行きたいと思っております。

今年度のガバナーの主旨を良く理解し、地区の重点目標の5項目を各クラブの皆様方に御理解いただきまして、遂行していきたいと思っております。2世紀目のロータリーはどの様に進めたら良いのか？クラブが活性化していくにはどの様に進めなければならないのか？会員増強は？今後の目標はハードルが物凄く高く感じています。何とか少しでも近づく様に努力する所存です。

各ロータリークラブの皆様方、非力な今年度のガバナー補佐ですが、いっしょにロータリー活動を実行しようではありませんか？皆様方の御協力と御指導の程を宜しくお願い申し上げます。

## ガバナー補佐ご挨拶



### 地区を 利用して下さい

第9グループガバナー補佐  
**川岸 洋一**  
(伊達RC)

本年度、第9グループのガバナー補佐を務めることになりました川岸です。よろしくお願い申し上げます。

ロータリー第2世紀最初の年度を迎えるに当たり、塚原ガバナーは5つの目標を掲げましたが、この目標を各クラブに理解して頂くことと、各クラブと地区の関係を身近に感じられるものとし、そのパイプ役となるのが責務と認識しております。

経済的に難しい時代であり、クラブ運営にも苦勞が多いこととは思いますが、地区は情報の宝庫ですので、おおいに利用してほしいと思います。

又、地域的に共通点の多い、グループ内クラブによる情報交換を活発にし、事業や例会運営に役立てて頂くことをお願いします。本年度は、塚原ガバナーより親睦を深めるためのIMを開催するよう要望がありましたので、「楽しい集い」を企画していきたいと思っています。

1年間よろしくお願い申し上げます。



### 職業奉仕を めざして

第10グループガバナー補佐  
**田村 貞雄**  
(森RC)

第10グループの、2005-2006年度のガバナー補佐を務めることになりました森クラブの田村でございます。厳しい研修を受けましたので、これを参考にしてグループのため、ロータリーのために微力ですが、頑張りたいと思います。ロータリー財団・米山記念奨学会のため、心を新たに頑張ります。ロータリーの顔は職業奉仕です。皆さんの協力を得ながら、友情と親睦をモットーとし、会長、幹事、会員の皆様の協力を得て、この1年間頑張りますので、何分のご支援ご協力をお願い申し上げます。



### 基本を大切に

第11グループガバナー補佐  
**藪下 義晴**  
(函館北RC)

ロータリー2世紀、このスタートの年にガバナー補佐を務めることになりました、藪下でございます。

グループ内の各クラブと協調し、塚原ガバナーが掲げられた5つの目標に沿い、少しでもお役に立てればと考えております。

今、ロータリーはいろいろな意味で、岐路に立たされていると思いますが、ここでロータリーの基本に立ち返ることにより、更なる発展が約束されるのではないのでしょうか。

ロータリーの循環、つまり、出席が良くなれば→親睦が活発になる(情報の浸透)→奉仕が活発になる(自分の喜びでもある)→地域に認知される(共感を得る)→入会者の増加→出席率の向上…の図式になるように、会長・幹事はじめ会員皆様のご協力を頂きながら責任を果たして行きたいと考えております。

“千里の行も一歩より始まる”何事も、基本を実行することから始まるものと思います。皆様のご指導、宜しくお願い致します。



### グループの力を 結集して

第12グループガバナー補佐  
**蝦名 久志**  
(苫小牧東RC)

ロータリー「新世紀」のスタートとなる年度にガバナー補佐を委嘱され、地区リーダーの一員としての責務の重大さに身の引き締る思いです。

ここ数年、会員の減少傾向が続いており当グループも例外ではありません。がしかし会員減少を理由にロータリー活動の停滞は許されません。クラブ単位では会員数は減少していますがグループで見るとその力は悠に150名を超える会員数を有する一大奉仕チームであり、そのメンバーはロータリー100年の歴史を支えてきた「邂逅と友情」の初心を持ち続ける精鋭です。

4クラブの英知と力を結集して「超我の奉仕」の理念に基づく地区「5つの目標」実践を目指し、会員の皆様と共に努力してまいりたいと思います。

この一年間皆様のご協力をよろしくお願い致します。

2005-2006年度 **ガバナー補佐連絡先一覧**

氏名	所属RC	職業分類	勤務先 住所・電話番号・FAX・メールアドレス	自宅 住所・電話番号・FAX・メールアドレス
第1グループ担当 吉本 勲 よしもと いさお	深川	私立病院	医療法人社団厚北会吉本病院 理事長・院長 〒074-0003 深川市3条25番19号 電話(0164)22-7130 FAX(0164)22-7132	〒074-0002 深川市2条25番19号 電話(0164)22-1566
第2グループ担当 千葉 清 ちば きよし	砂川	液化ガス販売	㈱砂川ガス 代表取締役社長 〒073-0131 砂川市東1条南18丁目1-39 電話(0125)54-1961 FAX(0125)52-3201 E-mail: sunagawagas@theia.ocn.ne.jp	〒073-0123 砂川市吉野3条南5丁目3-7 電話(0125)52-5526 E-mail: lovely.c@abeam.ocn.ne.jp
第3グループ担当 円子 保 まるこ たもつ	美唄	電気工事	伊藤電気商会㈱ 代表取締役 〒072-0022 美唄市西1条北7丁目 電話(0126)64-4733 FAX(0126)64-4728	〒072-0042 美唄市進徳町1区 電話(0126)62-0244 FAX(0126)62-0244
第4グループ担当 坂本 勝彦 さかもと かつひこ	札幌 モーニング	建設 コンサルタント	㈱帝国設計事務所 代表取締役会長 〒065-0025 札幌市東区北25条東12丁目帝国ビル 電話(011)753-4768 FAX(011)702-2428	〒005-0005 札幌市南区澄川5条10丁目6-21 電話(011)582-4439 FAX(011)582-4439 E-mail: sapporo-morning-rc@purple.plala.or.jp
第5グループ担当 五十嵐 勤 いがらし つとむ	新札幌	土木資材販売	昭和マテリアル㈱ 取締役会長 〒003-0027 札幌市白石区本通20丁目北2-45 電話(011)862-1917 FAX(011)863-6801	〒004-0867 札幌市清田区北野7条3丁目19-19 電話(011)882-5355 E-mail: i-thutom@khaki.plala.or.jp
第6グループ担当 北川 暁一 きたがわ りょういち	小樽	佃煮製造	丸一北川食品㈱ 代表取締役会長 〒047-0016 小樽市信香町3番21号 電話(0134)32-3271 FAX(0134)32-3274	〒047-0023 小樽市最上1丁目4-13 電話(0134)23-6151 FAX(0134)23-6151
第7グループ担当 望月 良典 もちづき よしのり	長沼	クリーニング	望月商会 店主 〒069-1333 夕張郡長沼町本町北1丁目1-3 電話(0123)88-2557 FAX(0123)88-2098	〒069-1333 夕張郡長沼町本町北1丁目1-3 電話(0123)88-2557 FAX(0123)88-2098
第8グループ担当 出口 弘史 でぐち ひろふみ	三石	薬剤師	ファマシーでぐち 代表取締役 〒059-3108 三石郡三石町字本町168番地 電話(01463)2-3109 FAX(01463)2-3110	〒059-3108 三石郡三石町字本町168番地 電話(01463)2-3109 FAX(01463)2-3110
第9グループ担当 川岸 洋一 かわぎし よういち	伊達	土地家屋調査士	㈱川岸測量事務所 代表取締役 〒052-0021 伊達市末永町58番地 電話(0142)23-2116 FAX(0142)23-2141 E-mail: kawasoku@seagreen.ocn.ne.jp	〒052-0023 伊達市元町42番地36 電話(0142)21-2233 E-mail: hiyaku57@abelia.ocn.ne.jp
第10グループ担当 田村 貞雄 たむら せいお	森	司法書士	田村司法書士事務所 所長 〒049-2327 茅部郡森町字清澄町22番地16 電話(01374)2-2527 FAX(01374)2-6928	〒049-2305 茅部郡森町字常盤町158番地32 電話(01374)2-4928
第11グループ担当 数下 義晴 あぶ した よしはる	函館北	メンテナンス・ サービス	㈱道南メンテナンス 代表取締役 〒041-0808 函館市桔梗1丁目6-16 電話(0138)46-5636 FAX(0138)46-5118 E-mail: info@mente.jp	〒041-1111 亀田郡七飯町本町593 電話(0138)65-2420
第12グループ担当 蝦名 久志 えびな ひさし	苫小牧東	自動車ガラス	道南硝子㈱ 代表取締役 〒053-0052 苫小牧市新開町2-12-10 電話(0144)55-1311 FAX(0144)55-1211 E-mail: doing@ains.tomakomai.or.jp	〒053-0855 苫小牧市見山町2-7-11 電話(0144)74-4604

(敬称略)

2005-2006年度 **ガバナー公式訪問日程**

No.	月日	曜日	グループ	クラブ名	会長・幹事 懇談会	クラブ 協議会	例会
1	7月1日	金	6	小樽南	10:00	11:00	12:30
2	7月5日	火	3	栗山	10:00	11:00	12:30
3	7月7日	木	3	江別	10:00	11:00	12:30
4	7月12日	火	2	赤平	10:00	11:00	12:30
5			3	岩見沢東	16:00	17:00	18:00
6	7月13日	水	2	砂川	10:00	11:00	12:30
7	7月14日	木	2	滝川	10:00	11:00	12:30
8	7月15日	金	2	芦別	10:00	11:00	12:15
9	7月19日	火	3	江別西	10:00	11:00	12:30
10	7月20日	水	3	栗沢	10:00	11:00	12:10
11	7月21日	木	3	美唄	10:00	11:00	12:15
12	7月22日	金	3	岩見沢	10:00	11:00	12:30
13	7月26日	火	1	深川	15:00	17:00	18:00
14			1	妹背牛	16:00		
15	7月29日	金	1	小平	14:00	17:00	18:00
16			1	留萌	15:00		
17			1	羽幌	16:00		
18	8月2日	火	6	小樽	10:00	11:00	12:30
19			6	蘭越	16:00	17:00	18:00
20	8月3日	水	6	倶知安	10:00	11:00	12:15
21			6	余市	16:00	17:00	18:00
22	8月4日	木	6	岩内	10:00	11:00	12:30
23			6	小樽銭函	16:00	17:00	18:00
24	8月5日	金	5	札幌大通公園	16:30	17:30	18:30
25	8月9日	火	9	伊達	10:00	11:00	12:30
26			9	室蘭北	16:00	17:00	18:00
27	8月10日	水	9	室蘭東	10:00	11:00	12:30
28			9	登別	16:00	17:00	18:00
29	8月11日	木	9	室蘭	10:00	11:00	12:30
30	8月12日	金	9	洞爺湖	10:00	11:00	12:30
31	8月23日	火	8	三石	9:00	11:30	12:30
32			8	様似	9:30		
33			8	浦河	10:00		
34			8	静内	10:30		
35			8	えりも	11:00		
36	8月25日	木	7	由仁	10:00	11:00	12:15

No.	月日	曜日	グループ	クラブ名	会長・幹事 懇談会	クラブ 協議会	例会
37	8月26日	金	4	札幌あけぼの	10:00	11:00	12:30
38	8月31日	水	5	新札幌	10:00	11:00	12:30
39	9月1日	木	12	苫小牧東	10:00	11:00	12:30
40	9月2日	金	12	苫小牧	10:00	11:00	12:30
41	9月5日	月	10	長万部	10:00	11:00	12:10
42			10	函館亀田	16:00	17:00	18:00
43	9月6日	火	11	函館東	10:00	11:00	12:30
44			10	七飯	16:00	17:00	18:30
45	9月7日	水	10	森	10:00	11:00	12:00
46			11	函館北	16:00	17:00	18:00
47	9月12日	月	7	北広島	10:00	11:00	12:15
48	9月13日	火	12	白老	10:00	11:00	12:30
49	9月15日	木	11	上磯	10:00	11:00	12:30
50			10	函館	16:00	17:00	18:00
51	9月16日	金	11	函館五稜郭	10:00	11:00	12:30
52			11	江差	16:00	17:00	18:00
53			11	松前			
54	9月20日	火	7	千歳セントラル	10:00	11:00	12:30
55	9月21日	水	7	恵庭	10:00	11:00	12:30
56	9月26日	月	7	長沼	17:00	18:00	19:00
57	9月27日	火	3	当別	10:00	11:00	12:30
58	9月28日	水	4	札幌モーニング	27日16:00	27日17:00	7:30
59	9月29日	木	7	千歳	10:00	11:00	12:30
60	9月30日	金	5	札幌幌南	16:00	17:00	18:00
61	10月1日	土	4	札幌手稲	10:00	11:00	12:30
62	10月3日	月	5	札幌南	10:00	11:00	12:30
63	10月4日	火	5	札幌清田	10:00	11:00	12:30
64			5	札幌セントラル	16:00	17:00	18:30
65	10月18日	火	4	札幌西	10:00	11:00	12:30
66	10月19日	水	5	札幌真駒内	10:00	11:00	12:30
67	10月20日	木	4	札幌西北	10:00	11:00	12:30
68	10月24日	月	4	札幌北	10:00	11:00	12:30
69	10月25日	火	4	札幌はまなす	10:00	11:00	12:30
70			12	苫小牧北	16:00	17:00	18:00
71	10月26日	水	4	札幌幌	10:00	11:00	12:30
72	10月27日	木	5	札幌東	10:00	11:00	12:30

# ガバナー公式訪問に関するお願い

貴クラブへの訪問を有意義なものとするためにも、下記の事項についてお手配とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 1. 公式訪問に必要な書類

①効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標

クラブ会長要覧 (P.76~P.81) に綴じ込まれているものをコピーし、ご記入の上、ガバナー補佐の署名を得てガバナー事務所までご提出下さい。

下記の書類は貴クラブ訪問日の2週間前までにガバナー事務所へお送り下さい。

①クラブ定款と細則

②今年度 (2005-2006) クラブ活動計画書と前年度 (2004-2005) 活動報告書

※公式訪問が7月のクラブで未決定の場合は、前年度分で代用可能です。

③充填・未充填職業分類表 ④会員名簿 ⑤クラブ会報 (最近の4~5回分)

⑥過去5年間の年度別会員入退会数および退会者のクラブ在籍年数 ⑦貴クラブの特徴 (クラブの自慢、良い事業等) をご紹介下さい。

## 2. 会長・幹事懇談会

①会長・幹事の他に会長エレクトも必ずご出席下さい。

## 3. クラブ例会

①和やかで楽しく例会を行うためにも、より多くの会員に出席を奨励して下さい。

②ご連絡戴いた地元公共機関へのご挨拶は喜んで訪問させて戴きます。

③訪問時のお心遣いは、お気持ちだけ戴き固くご辞退致します。

## 文庫通信 213号

新年度にあたり改めてご挨拶申し上げます。

本ロータリー文庫には常々方ならぬご協力、ご愛顧を賜り衷心から感謝致しております。今更申し上げるまでもなく、〔ロータリー文庫〕は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に設立され、35年の歴史を誇る全日本ロータリアンの資料室です。ここにはロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点が収集・分類・整備され、皆様のご利用に備えております。ロータリーの研究や諸活動のため、ぜひご利用くださるようお願いいたします。

### ☆利用方法☆

文庫資料は自由に閲覧できますが、電話や書信によるお問合わせも承ります。お問合わせは間接では要領を得ない場合がありますので、なるべくご本人から直接お願い致します。

#### (文庫資料をご希望の場合は)

- ・発行先に在庫のある資料については、発行先をご紹介致します。
- ・絶版のものは実費 (1枚20円+送料) でコピーサービスを致します。
- ・重複資料はご希望により無料進呈致します。
- ・ビデオテープは有料でダビングを致します。

#### (貸出し)

- ・視聴覚資料 (スライド・フィルム) は予約制 (申し込み用紙有) で貸出し致します。

#### (登録資料の紹介)

- ・「資料目録」をクラブ事務所に備付用としてお送りしてありますので、ご利用願います。「目録」をご希望の場合はお申し込みください。
- ・「ガバナー月信」に「文庫通信」欄を設けさせて頂き、皆様のご参考になるような資料の紹介を致しております。
- ・「ホームページ」を開設しております。分類別に検索可能です。

#### (ご寄贈)

- ・個人の著作、クラブ発行のもの、地区発行のもの等々、いずれも内外を問わずロータリーに関する資料をご寄贈願います。文庫に保存して皆様のお役に立てさせて頂きます。

### ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3

abc会館7F

TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時~午後5時

休館=土・日・祝祭日

# 国際ロータリー第2510地区 2005-2006年度 地区予算

## 【一般地区資金】

### 収入の部

科 目	2004-2005年度 予 算	2005-2006年度 予 算	2005-06年度摘要
1. 前期繰越金	14,000,000	13,420,200	
2. 一般地区資金 上期@4,730 同 上 下期@4,730	15,609,000 15,609,000	15,136,000 15,136,000	半期人数: 2005-06年度3,200人(@4,730)
3. RI助成金	2,800,000	2,700,000	
4. ガバナー月信購読料	2,520,000	2,520,000	@3,500×72RC×10部
5. 雑収入	100,000	100,000	
6. 地区大会繰入金	0	0	
収入合計	50,638,000	49,012,200	

### 支出の部

科 目	2004-2005年度 予 算	2005-2006年度 予 算	2005-06年度摘要
<b>A. 地区大会</b>			
1. 地区表彰費	500,000	500,000	
2. ガバナー記念費	100,000	100,000	
Aの部 小 計	600,000	600,000	
<b>B. 助成金</b>			
1. 地区協議会	800,000	800,000	
2. 都市連合会(IM)	0	720,000	@10,000×72RC
3. 会長エレクト研修セミナー(PETS)	400,000	400,000	
4. 地区指導者育成セミナー	0	100,000	
5. 地区チーム研修セミナー	350,000	350,000	
Bの部 小 計	1,550,000	2,370,000	
<b>C. 負担金</b>			
1. ガバナー会	660,000	640,000	@200×3,200人
2. 日本ロータリー文庫	990,000	960,000	@300×3,200人
3. ロータリー情報センター	0	640,000	@200×3,200人, 2005-06年度より発足予定
Cの部 小 計	1,650,000	2,240,000	
<b>D. 会議費</b>			
1. 地区ガバナー指名委員会	200,000	200,000	
2. 地区ガバナー諮問委員会	500,000	500,000	
3. 地区ガバナー補佐会議	800,000	800,000	
4. 地区委員長会議	400,000	400,000	
5. 地区研修リーダー会議	30,000	30,000	
6. 地区クラブ奉仕委員会	50,000		
7. 地区広報委員会	150,000	100,000	2005-06年度よりクラブ奉仕委員会に統合
8. 地区情報委員会			
9. 地区IC委員会	150,000	150,000	
10. 地区ロータリーの友委員会	30,000	0	2005-06年度より廃止
11. 地区拡大委員会	30,000	30,000	
12. 地区会員増強委員会	50,000	50,000	
13. 地区職業奉仕委員会	50,000	50,000	
14. 地区社会奉仕委員会		300,000	
15. 地区家庭奉仕委員会	540,000	0	2005-06年度より社会奉仕委員会に統合
16. 地区子ども奉仕委員会		0	2005-06年度より社会奉仕委員会に統合
17. 地区新世代委員会		100,000	
18. 地区ライラ委員会	130,000	0	2005-06年度より新世代委員会に統合
19. 地区インターネット委員会	150,000	150,000	
20. 地区ロータリークラブ委員会	150,000	150,000	
21. 地区青少年交換委員会	400,000	400,000	
22. 地区国際奉仕委員会			
23. 地区世界社会奉仕委員会	270,000	300,000	
24. 地区国際友好委員会			地区親睦活動委員会から名称変更
25. 地区友情交換委員会	0	0	2004-05年度より廃止
26. 地区ロータリー財団委員会	60,000	60,000	
27. 地区財団増進委員会			2004-05年度より統合
28. 地区国際親善奨学金委員会	50,000	50,000	
29. 地区GSE委員会	50,000	50,000	
30. 地区財団学友委員会	50,000	50,000	
31. 地区補助金委員会	20,000	20,000	
32. 地区米山記念奨学委員会	30,000	30,000	
33. 地区米山学友委員会	30,000	30,000	
34. 地区財務委員会	20,000	20,000	
35. 地区オムニバーコベンハーゲン委員会	50,000	50,000	
36. 地区100周年記念委員会	50,000	0	2005-06年度より廃止
37. 地区意義ある業績員選考委員会	20,000	20,000	
38. その他委員会	100,000	100,000	
39. 予備費	150,000	160,000	
Dの部 小 計	4,760,000	4,360,000	
<b>E. 旅費</b>			
1. ガバナー会	150,000	150,000	2回
2. バストガバナー会	500,000	500,000	7月、東京開催
3. ロータリー研究会	1,400,000	1,250,000	11月、東京開催
4. ガバナーエレクト国際協議会	700,000	700,000	
5. 全国ガバナーエレクト会議	150,000	150,000	2回
6. 全国地区連絡会議	400,000	400,000	IC1回、青少年2回 他
7. その他会議	168,800	250,000	
Eの部 小 計	3,468,800	3,400,000	
<b>F. ガバナー事務所費</b>			
1. ガバナー事務所費	13,000,000	14,736,000	
2. ガバナーエレクト事務所費	4,800,000	4,800,000	
3. ガバナー月信発行費	3,800,000	3,800,000	13回発行
4. ガバナー公式訪問費	1,136,000	1,200,000	
5. 地区文獻資料室費	1,050,000	1,050,000	
6. 地区IC活動費	530,000	530,000	
7. 総予備費	873,000	437,200	
8. 臨時支出金	0	0	
Fの部 小 計	37,217,800	39,512,200	
支出合計	37,217,800	39,512,200	
次期繰越金	13,420,200	9,500,000	
総 計	50,638,000	49,012,200	

## 【特別地区資金】

### 収入の部

科 目	2004-2005年度 予 算	2005-2006年度 予 算	2005-06年度摘要
1. 前期繰越金	6,500,000	4,000,000	
2. 特別地区資金 上期@3,820 同 上 下期@3,820	12,606,000 12,606,000	12,224,000 12,224,000	半期人数: 2005-06年度3,200人(@3,820)
3. 雑収入	0	0	
収入合計	31,712,000	28,448,000	

### 支出の部

科 目	2004-2005年度 予 算	2005-2006年度 予 算	2005-06年度摘要
<b>A. 負担金</b>			
1. 地区大会	5,940,000	6,240,000	@1,950
2. 地区協議会	3,300,000	3,360,000	@1,050
Aの部 小 計	9,240,000	9,600,000	
<b>B. 事業費</b>			
1. 地区インターネット事業費	1,650,000	1,651,200	@616
2. 地区ロータリークラブ事業費	2,244,000	2,246,400	@702
3. 地区新世代活動事業費	1,155,000	384,000	@120
4. 地区青少年交換事業費	5,260,000	5,260,000	@1,650
5. 地区社会奉仕事業費	528,000	128,000	@40 2005-06年度より名称を変更
6. 地区世界社会奉仕事業費	2,079,000	2,080,000	@650
7. 地区財団奨学生事業費	792,000	793,600	@248
8. 地区GSE事業費	3,589,000	864,000	@270
9. 地区財団学友事業費	165,000	166,400	@52
10. その他の事業費	660,000	672,000	@210
11. 世界平和奨学金事業費	33,000	44,600	@14
12. 予備費	297,000	537,600	@168
Bの部 小 計	18,472,000	14,848,000	
C. 規定審議会代議員費	0	0	
D. 臨時支出金	0	0	
支出合計	27,712,000	24,448,000	
<b>繰越金内訳</b>			
GSE事業費	4,000,000	4,000,000	
規定審議会代議員費			
その他の事業費			
総 計	31,712,000	28,448,000	

### ガバナー事務所費の内訳詳細

科 目	2004-2005年度 予 算	2005-2006年度 予 算	2005-06年度摘要
1. 給与手当	3,710,000	4,282,500	
2. 家賃・光熱費	700,000	2,775,000	
3. リース料	280,000	750,000	
4. 事務用品費	550,000	240,000	
5. 印刷費	1,000,000	1,000,000	
6. 登録料など負担金	170,000	150,000	
7. 会議費	600,000	360,000	
8. 通信費	770,000	450,000	
9. 旅費交通費	450,000	450,000	
10. 渉外費	900,000	547,500	
11. 資料費	700,000	480,000	
12. 備品費	300,000	100,000	
13. 地区要覧費	496,000	700,000	
14. ガバナー補佐事務費	1,200,000	1,200,000	@100,000円×12名
15. 雑費	924,000	1,000,000	
16. 予備費	250,000	250,000	
合 計	13,000,000	14,736,000	

### 2005-2006年度予算の説明

#### (収入)

1. 前期繰越金は2004-05年度地区予算で予定されている繰越金額を計上した。
2. 地区資金の人頭分担当金は前年度と同額とし一般地区資金、1人年額9,460円、特別地区資金、1人7,640円とした。
3. 地区内会員数は会員減少を踏まえて、上期・下期とも3,200人で予定した。
4. 人頭分担当により年度資金を賸ることが難しいので繰越金により補填をする。

#### (支出)

##### 一般地区資金関係

1. 2005-06年度は都市連合会(IM)を開催するため、予算を計上した。
2. 2005-06年度は地区指導者育成セミナーを開催するため、予算を計上した。
3. 2005-06年度よりロータリー情報センターが設立されるため、予算を計上した。
4. 地区広報委員会は地区クラブ奉仕委員会に広報担当者を置き、統合・廃止した。
5. 地区国際奉仕委員会は廃止した。
6. 地区家庭奉仕委員会、地区子ども奉仕委員会は地区社会奉仕委員会に各々担当者を置き、統合・廃止した。
7. 2005-06年度はライラ・セミナーを休止するため、地区ライラ委員会は地区新世代委員会に担当者を置き、統合・廃止した。
8. 地区100周年記念委員会はその任務を終えたため、廃止した。
9. その他、基本的な前年度予算を踏襲した。

##### 特別地区資金関係

1. 地区新世代活動事業費はライラ・セミナーを開催しないため、予算額を減額した。
2. 前年度地区子ども奉仕委員会事業費として計上されていた項目は、地区社会奉仕事業費と名称を変更し、地区子ども奉仕委員会の統合・廃止により事業費を減額した。
3. 2005-06年度はGSE派遣・受入準備年度となるため、地区GSE事業費を前年度より減額した。



2005-2006年度 国際ロータリー第2510地区 クラブ会長・幹事一覧

グループ	クラブ名	会長 幹事	クラブ事務所 所在地	事務所 TEL/FAX	
1	深川	北村幸雄 山腋一範	074-0003 深川市3条6番7号 プラザホテル板倉内	T(0164)23-2121 F(0164)23-2125	
	羽幌	東出 覚 加藤隆一	078-4108 苫前郡羽幌町南大通2丁目	T(01646)2-1005 F(01646)2-5970	
	妹背牛	梅沢 晃 大崎公介	079-0501 雨竜郡妹背牛町364番地21 妹背牛商工会館内	T(0164)32-2025 F(0164)32-2003	
	小平	東海林孝一郎 空橋 勲	078-3301 留萌郡小平町字小平町356-2 小平町文化交流センター内	T(0164)56-9500 F(0164)56-9555	
	留萌	河部 純 二ノ宮清信	077-0044 留萌市錦町1丁目 留萌産業会館内	T(0164)42-2058 F(0164)42-9000	
2	赤平	伊藤和敬 仙田哲夫	079-1136 赤平市本町2丁目1-15 西沢税理士事務所内	T(0125)32-2200 F(0125)32-3988	
	芦別	田中一廣 宗方裕之	075-0031 芦別市南1条東1丁目11番地 芦別商工会議所内	T(0124)22-3444 F(0124)22-3444	
	砂川	藤田 諄 堀江和美	073-0152 砂川市東2条北3丁目1-1 砂川パークホテル内	T(0125)62-3989 F(0125)62-4572	
	滝川	中島 健 伊藤和男	073-0032 滝川市明神町2丁目2-16 ホテルスエヒロ7階	T(0125)22-3344 F(0125)24-2755	
3	美唄	奥山裕章 高橋 誠	072-0025 美唄市西2条南2丁目2-3 美唄ホテルスエヒロ内	T(0126)62-2501 F(0126)63-4942	
	江別	津田政勝 最上裕之	067-0074 江別市高砂町10番地15	T(011)382-0939 F(011)382-0936	
	江別西	高橋周三 長谷川直紀	069-0812 江別市幸町10番地7	T(011)382-0061 F(011)382-0081	
	岩見沢	嵯峨義輝 武蔵輝彦	068-0004 岩見沢市4条東1丁目6-1 三井グリーンランドホテルサンプラザ4階	T(0126)24-0700 F(0126)24-0020	
	岩見沢東	金田省三 石橋宣利	068-0006 岩見沢市6条東1丁目1 平安ビル2階	T(0126)23-0945 F(0126)23-0945	
	栗沢	伊藤アキ 若浦俊夫	068-0127 空知郡栗沢町本町11番地 栗沢町商工会館内	T(0126)45-2002 F(0126)45-4655	
	栗山	椛澤忠彦 丸山絢司	069-1511 夕張郡栗山町中央2丁目1番地 カルチャープラザEki内	T(0123)72-1278 F(0123)72-4001	
	当別	高谷 茂 大澤 勉	061-0223 石狩郡当別町弥生1091 幌田西会館内	T(0133)22-0575 F(0133)22-0575	
	札幌	山中善夫 工藤俊也	060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌あけぼの	高坂輝雄 鈴木徹雄	063-0032 札幌市西区西野2条2丁目8-13	T(011)671-6569 F(011)671-6569	
4	札幌はまなす	岡西 功 光川眞量	001-0908 札幌市北区新琴似8条1丁目1-45 坂田ビル3階	T(011)736-6616 F(011)736-8322	
	札幌北	佐藤 公 鎌田慎司	060-0807 札幌市北区北7条西5丁目6 ストークマンション札幌906	T(011)700-4511 F(011)700-4512	
	札幌モーニング	梅津征夫 宮部光幸	060-0005 札幌市中央区北2条西6丁目 第1道通ビル1階	T(011)242-3360 F(011)219-1308	
	札幌西	石黒直文 北川 誠	060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌西北	大島利一 久保 隆	060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌手稲	平田勝美 丹羽祐而	060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)231-6724	
	札幌東	菊地弘嗣 川橋宏一	060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌清田	柏倉 慎 三澤龍子	060-0004 札幌市中央区北4条西15丁目1-14 コアレックスビル5階	T(011)632-5303 F(011)632-5308	
	札幌幌南	海野英爾 加藤康夫	060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌駒内	佐藤泰彦 川越 仁	060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
5	札幌南	武部 賢 佐藤源五郎	060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌大通公園	田中利男 鏑原隆男	062-0931 札幌市豊平区平岸1条18丁目1-6 ルフズイール天神山1階	T(011)811-5160 F(011)811-5160	
	札幌セントラル	荒又重雄 高橋 都	060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目5-1 ジムテル210ビル4階49号	T(011)272-2390 F(011)533-1306	
	新札幌	嘉屋輝夫 望月好明	004-0052 札幌市厚別区厚別中央2条5丁目4-35 新札幌駅前ハイイツ202号	T(011)801-1311 F(011)801-1312	
	6	岩内	斉藤 徹 本間 裕	045-0003 岩内郡岩内町字万代1-4 幌ホテルうきよ内	T(0135)62-1201 F(0135)62-2822
		倶知安	滝口直久 斎藤知之	044-0033 虻田郡倶知安町南3条西2丁目 ホテル第一会館内	T(0136)22-1158 F(0136)23-2258
		小樽	吉村克之 松倉 弘	047-0032 小樽市福穂1丁目4-1 小樽グランドホテル内	T(0134)25-1515 F(0134)23-4196

グループ	クラブ名	会長 幹事	クラブ事務所 所在地	事務所 TEL/FAX
6	小樽南	新倉吉晴 小笠原俊介	047-0032 小樽市福穂1丁目4-1 小樽グランドホテル内	T(0134)25-1515 F(0134)23-4196
	小樽銭函	石岡信之 藤中博文	047-0261 小樽市銭函3丁目298番地 (医)ひまわり会礼拝院内	T(0134)62-4676 F(0134)62-4676
	蘭越	新見 健 志比川 武	048-1301 磯谷郡蘭越町蘭越町8-2 ふれあいプラザ21内	T(0136)57-5437 F(0136)57-5676
	余市	高橋哲雄 板倉俊久	046-0003 余市郡余市町黒川町3丁目141	T(0135)21-4171 F(0135)21-4172
	千歳	中山和朗 宮輝久	066-0036 千歳市北栄2丁目2-1 千歳全日空ホテル3階	T(0123)23-4470 F(0123)23-4600
7	千歳セントラル	須藤 丈 白木松敏	066-8520 千歳市本町4丁目4 ホテル日航千歳1階	T(0123)26-5788 F(0123)26-5788
	恵庭	中里邦治 内田信一	061-1441 恵庭市住吉町2丁目3-21 弘中税理士事務所2階	T(0123)32-2388 F(0123)32-6066
	北広島	鈴木政夫 馬場信吾	061-1134 北広島市広葉5丁目6-8	T(011)373-8892 F(011)373-8892
	長沼	森下 伸 清水慧子	069-1343 夕張郡長沼町旭町南1丁目1-2 KSインターナショナル内	T(0123)88-0801 F(0123)88-0801
	由仁	後藤篤人 蜂谷光雄	069-1203 夕張郡由仁町東栄78 俣後藤組内	T(0123)83-2634 F(0123)83-2664
	えりも	山内重保 西川一也	068-0204 幌泉郡えりも町字本町170-1 日高信用金庫えりも支店内	T(0146)2-2311 F(0146)2-2314
	三石	榎本恵子 志田 力	069-3107 三石郡三石町字旭町18 志田 力様方	T(0146)3-2423 F(0146)3-2423
	様似	田中正之 中村 茂	068-0014 様似郡様似町大通2丁目35-2 日高信用金庫大通支店内	T(0146)3-6-2341 F(0146)3-6-4584
	静内	不動信之 増本裕治	066-0018 静内郡静内町野野3丁目1-1 静内ウエリントンホテル内	T(0146)4-3-2481 F(0146)4-3-2485
	浦河	武田 豊 奥田宗夫	067-0013 浦河郡浦河町大通3丁目40-1 浦河ウエリントンホテル内	T(0146)2-2-8888 F(0146)2-2-8525
8	伊達	小野寺隆之 浅水勝男	062-0021 伊達市永末町33-3 ローヤル内	T(0142)23-0512 F(0142)23-0516
	室蘭	佐藤寿夫 小幡康宏	061-0022 室蘭市海岸町2-3-2 室蘭産業会館4階	T(0143)22-7545 F(0143)22-7545
	室蘭東	荒井孝亘 佐々木健治	060-0073 室蘭市宮の森町1丁目1-64 中島神社運送殿内	T(0143)44-3338 F(0143)43-7400
	室蘭北	神島 章 松田博文	060-0074 室蘭市中島町2丁目28-6 ホテル・サルート室蘭内	T(0143)45-6569 F(0143)45-6569
	登別	齋藤正史 上田博子	069-8691 登別市中央町5丁目6-1 登別市商工会議所会館内	T(0143)85-2428 F(0143)85-2428
	洞爺湖	前谷休市 秋田昌昭	049-5721 虻田郡虻田町宇洞爺湖温泉町53 秋田ビル2階	T(0142)75-3345 F(0142)75-2430
	函館	竹田公一 南部聖一	040-0064 函館市大手町5番10号 ニチロビル4階	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251
	函館亀田	山口勝彦 玉井清治	040-0064 函館市大手町5番10号 ニチロビル4階	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251
	森	松浦 勝 木村英樹	049-2325 茅部郡森町字本町6-22 森商工会議所内	T(01374)2-2432 F(01374)2-2684
	七飯	渡会元紹 上野一義	041-1111 亀田郡七飯町本町648-19 上野一義様方	T(0138)65-7519 F(0138)65-7519
9	長万部	角 健 井上正範	049-3521 山越郡長万部町字長万部453-1 長万部商工会館内	T(01377)2-2270 F(01377)2-5257
	江差	田畑裕士 横内隆文	043-0017 檜山郡江差町字水堀町415-1 幌北海道開発内	T(01395)2-3576 F(01395)2-5052
	函五稜館郭	菅谷 剛 野野康宏	040-0064 函館市大手町5番10号 ニチロビル4階	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251
	函館東	時田 茂 古田清一	040-0064 函館市大手町5番10号 ニチロビル4階	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251
	函館北	増田定雄 増山 正	040-0064 函館市大手町5番10号 ニチロビル4階	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251
	上磯	月館久治 宮澤生雄	049-0111 上磯郡上磯町七重浜8-4-1 スパビーチ内	T(0138)49-4411 F(0138)49-2288
	松前	長岡武久 伊藤幸司	049-1506 松前郡松前町字唐津54 本間請夫様方	T(01394)2-2042 F(01394)2-3831
	白老	石田信雄 我喜屋 優	069-0902 白老郡白老町若草町2丁目3-1 白老観光センター内	T(0144)85-2736 F(0144)85-2988
	苫小牧	山本正幸 山口昭悦	063-0022 苫小牧市表町1丁目1-13 苫小牧経済センタービル6階	T(0144)36-2688 F(0144)36-3344
	苫小牧東	松下昌平 斉藤英明	063-0006 苫小牧市新中野町3丁目1-12 川端ビル内	T(0144)33-7744 F(0144)33-7744
苫小牧北	谷岡裕司 櫻井謙二	063-0006 苫小牧市新中野町3丁目1-12 川端ビル内	T(0144)33-0112 F(0144)33-7744	

## 2005-2006年度 ロータリー定期報告関係一覧

報告事項	報告書式・方法およびその時期	報告先
* 半期報告	書類はR I 日本事務局から直接幹事へ送付されます。 a. 半期報告 b. 会員リスト 2005年7月1日、2006年1月1日付で送付して下さい。	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所
国際ロータリー取扱分・送金明細書（人頭分担金・比例人頭分担金・資料代）	人頭分担金・資料代： 2005年7月1日付で作成（半期報告書） 2006年1月1日付で作成 比例人頭分担金・資料代：2005年10月1日付で作成（四半期報告書） 2006年4月1日付で作成	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所
* 新会員の報告	書式見本は「幹事要覧（P.37）」に掲載 新会員入会の都度報告します。用紙は、R I 日本事務局から無料で入手できます。	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所
* 会員退会届け	書式見本は「幹事要覧（P.37）」に掲載 会員が退会した時に報告します。用紙はR I 日本事務局から無料で入手できます。	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所
* 会員の情報変更	書式見本は「幹事要覧（P.37）」に掲載 会員の記載事項が変更になった時報告します。用紙はR I 日本事務局から無料で入手できます。	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所
月次出席報告	毎月、最終例会終了後15日以内に報告して下さい。 書式は「会員数および出席報告」をコピーしてご使用下さい。	ガバナー事務所
* 役員または例会情報の変更	クラブ会長、幹事の氏名及び住所並びに例会場・例会時刻等の変更があった場合、直ちに報告が必要です。 グループ担当ガバナー補佐へのご連絡もお願い致します。	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所 写：グループ内クラブ 写：担当ガバナー補佐
* 公式名簿記載資料	R I から次年度クラブ役員の公式名簿記載資料が、10～11月頃送付されます。 次年度クラブ役員をもちろん記載し12月末迄に各々ご送付下さい。	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所 写：ガバナー・エレクト事務所
全日本会員名簿	ロータリーの友委員会から名簿調査票が送付されます。変更、追加、修正を行って返送して下さい。	ロータリー全国名簿編集室
地区大会 選挙人指名、信任状証明書	信任状委員会が発行する信任状に記載します。 信任状は選挙人が地区大会に持参することになります。	地区大会信任状委員会
R I 国際大会 代議員の選任、委任状による代理者の指定、信任状	R I から信任状が送付されてきます。 会員数、代議員数、代議員の選定日を記入し会長、幹事の署名をします。 代議員に関してはクラブで代議員を定めるか、慣例的に代理者をガバナー・エレクトに指定することが多くなっています。	国際大会信任状委員会
ロータリー財団	寄付を実践した場合、「ロータリー財団への寄付・送金明細書」に記入し提出して下さい。 寄付金の振込口座は次項をご覧ください。	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所
米山記念奨学会	寄付を実践した場合、各クラブへ送付されている振込用紙に記入し提出して下さい。 寄付金の振込口座は次頁をご覧ください。	財団ロータリー米山記念奨学会 写：ガバナー事務所

\* 印の報告書はR I ウェブサイト（[www.rotary.org](http://www.rotary.org)）の「ロータリー・ビジネス・ポータル」を通じて行えます。

2005-2006年度 **ロータリー定期報告先所在地・連絡先と送金の振込口座一覧**

名称	所在地	TEL	FAX	送金の目的・種別	銀行振込口座
国際ロータリー	Rotary International One Rotary Center 1560 Sherman Avenue Evanston, Illinois 60201 U.S.A.	1-847-866-3000	1-847-328-8554 または 1-847-328-8281	特記事項 1. ロータリーレートはR1より連絡があります。 円に換算時の端数は送金合計金額で切り上げて処理して下さい。 2. 振込手数料は各クラブでご負担をお願い致します。 3. 送金期限を厳守願います。	
ロータリー財団	The Rotary Foundation One Rotary Center 1560 Sherman Avenue Evanston, Illinois 60201-3698 U.S.A.	寄付増進関係 1-847-866-3222 人道的プログラム 1-847-866-3304	1-847-328-5260 1-847-866-1894		
国際ロータリー 日本事務局	〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル1階	奉仕室 03-3903-3161  財団室 03-3903-3192  経理室 03-3903-3183  資料室 03-3903-3194	03-3903-3781 (各室共通)	国際ロータリーへの振込 (人頭分担当・比例人頭分 担当・資料代・WCS等)	三井住友銀行 新宿通支店 普通預金6733244 国際ロータリー 日本事務局 事務局長 大島四郎
				ロータリー財団寄付 税制上の優遇措置 扱い分(20万円以上 の教育的分野への 寄付、恒久基金と 年次プログラム基金 の区別を問わない)	三井住友銀行 本店営業部 普通預金8719834 国際ロータリー 日本事務局 日本ロータリー 奨学金委員会 所長 大島四郎
				個人又は法人が一 括10万円以上20万 円未満の寄付をす る場合	東京三菱銀行赤羽支店 普通預金1568210 特定非営利活動法人 ロータリー日本財団 理事 岩井 敏
				10万円未満と クラブ寄付	三井住友銀行 本店営業部 普通預金0968049 国際ロータリー 日本事務局 事務局長 大島四郎  東京三菱銀行本店 普通預金1528228 国際ロータリー 日本事務局 事務局長 大島四郎
				米ドル建の振込	三井住友銀行 新宿通支店 普通預金0100707 国際ロータリー 日本事務局 事務局長 大島四郎
第2510地区 ガバナー事務所	〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3階	011-207-2510	011-207-2510	一般地区資金 特別地区資金 ガバナー月信購読料	北洋銀行すすきの支店 普通預金0925116 国際ロータリー第2510地区 ガバナー事務所 財務委員長 藤井英勝
ロータリーの友 事務所	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館8階	03-3436-6651	03-3436-5956	ロータリーの友購読料	三井住友銀行 浜松町支店 普通預金6326314 ロータリーの友事務所
財ロータリー 米山記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館8階	03-3434-8681	03-3578-8281	普通寄付 特別寄付	三井住友銀行 京橋支店 普通預金0920373 財ロータリー米山記念奨学会

※ロータリー財団寄付の振込口座詳細については次頁をご覧ください。

## ロータリー財団寄付の振込口座

	ロータリアン	法人	クラブ	地区
一括20万円以上の年次寄付と恒久基金寄付				
10万円以上20万円未満の年次寄付のみ				
上記以外の寄付				

免税 (20万円以上の教育的分野への寄付、恒久基金と年次プログラム基金の区別は問わない) の振込先

- 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 8719834  
国際ロータリー日本事務局  
日本ロータリー奨学金委員会 所長 大島四郎

### 10万円から20万円未満

- 東京三菱銀行 赤羽支店 普通預金 1568210  
特定非営利活動法人ロータリー日本財団理事 岩井敏

### その他の寄付

- 東京三菱銀行 本店 普通預金 1528228  
国際ロータリー日本事務局 事務局長 大島四郎
- 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 0968049  
国際ロータリー日本事務局 事務局長 大島四郎

国際ロータリー為替レート  
2005年7月  
米貨1ドル=108円



～出会い・友情・奉仕～

2005年10月15・16日  
国際ロータリー第2510地区

## 地区大会

ホストクラス 札幌東ロータリークラブ

- 札幌コンベンションセンター●

### 第1日目

10月15日(土)

登録開始  
会長・幹事会  
本会議 第1日目  
フォーラム・  
パネルディスカッション  
RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会  
(札幌ロイヤルホテル)

### 第2日目

10月16日(日)

登録開始  
本会議 第2日目  
《記念講演 養老孟司》  
懇親会  
(札幌パークホテル)

### 10月14日(金)

記念ゴルフ大会／札幌ゴルフ倶楽部輪厚コース

### 10月10日(祝)

記念囲碁大会／日本棋院北海道本部囲碁会館  
(アステイ45)

### 記念講演

《バカの壁》



養老  
孟司  
氏

#### プロフィール

昭和12年 神奈川県鎌倉市に生まれる  
昭和37年 東京大学医学部卒業  
一年のインターンを経て、解剖学  
教室に入る  
以後解剖学を専攻  
昭和42年 医学博士号取得  
昭和53年 東京大学医学部教授に就任  
東京大学総合資料館長、東京大学  
出版会理事長を兼任  
平成7年 東京大学を退任  
平成8年 北里大学教授に就任  
(大学院医事人間科学)  
平成10年 東京大学名誉教授  
平成15年 北里大学を退任  
平成元年 『からだの見方』(筑摩書房)で  
サントリー学芸賞を受賞  
『バカの壁』(新潮社)で  
毎日出版文化賞を受賞

2005～2006年度  
国際ロータリー第2510地区

## 地区大会 事務局

〒060-0042  
北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3F  
TEL・FAX(011)207-2512  
e-mail: d2510go@wave.plala.or.jp

## 2005-2006年度 地区カレンダー(予定表)

年	ロータリー月間強調事項	月	日(曜日)	地区の行事	日(曜日)	国内行事・国際行事	グループ内の行事 IM、クラブ周年行事	
2005 年 平 成 17 年 （ ）	識字率向上月間	7	2(土)	各クラブ半期報告、人頭分担金送金 地区国際親善奨学金委員会 06-07青少年交換長期派遣候補学生選考試験  04-05青少年交換長期派遣生帰国  05-06青少年交換長期派遣生出発	9(土) 10(日) 24(日)	第1回ガバナー会 ガバナー・元・次期ガバナー懇談会 ロータリーの友委員会 第1回JYEC会議 第1回全国青少年交換委員長会議  ロータリー財団地域セミナー		
	2 0 0 5 平 成 17 年 （ ）	会員増強および拡大月間	8	1(月)~5(金) インターアクト海外研修(韓国・木浦市) 05-06アメリカ・カナダ・フィンランド受入学生来日  地区会員増強会議	28(日) 30(火)	米山記念奨学会、理事会・評議員会	第12グループIM	
		新世代のための月間	9	2(金)~3(土) 地区親睦野球大会	11(日) 18(日) 27(火)	ロータリーの友委員会(予定) 第1回ガバナー・エレクト研修セミナー  ローターアクト・アジア第1ゾーン会議	小樽銭函 RC 30周年記念式典 札幌西 RC 45周年記念式典	
		職業奉仕月間 米山月間	10	ローターアクト地区協議会(室蘭市) 地区大会記念開暮大会(日本棋院北海道本部囲碁会館・札幌市) 地区大会記念ゴルフ大会(札幌ゴルフ倶楽部輪厚コース) 地区年次大会(札幌コンベンションセンター他) 財団学友会総会	2(日) 8(土)	米山奨学生募集開始	千歳セントラル RC 15周年記念式典 当別 RC 30周年記念式典	
		ロータリー財団月間 世界インターアクト週間 (11/5を含む1週間)	11	6(日) 米山奨学生・学友・ロータリアンそして家族との交流会 ローターアクト北海道交流会(千歳市)  青少年交換短期派遣生募集開始	13(日) 24(木)~25(金) 26(土)~27(日)	ROTARY-NO-TOMO発行 ロータリーの友委員会(予定)  ロータリー財団地域セミナー 第2回ガバナー・エレクト研修セミナー 第2回ガバナー会 ロータリー研究会(東京)	第7グループIM	
		ロータリー家族月間	12					
	2006 年 平 成 18 年 （ ）	ロータリー理解推進月間	1	各クラブ半期報告、人頭分担金送金 ガバナー補佐会議 青少年交換短期派遣生選考試験 07-08国際親善奨学生応募開始 2006年度米山奨学生選考試験	29(日)		ロータリーの友委員会(予定)	
		2 0 0 6 平 成 18 年 （ ）	世界理解月間	2	札幌スキー・マラソン(新世代) 06-07国際親善奨学生オリエンテーション	16(木)~23(木) 18(土)~19(日)	国際協議会(米国・サンディエゴ) 全国ローターアクト研修会	
			ロータリー創立記念日、 世界理解と平和の日(2/23)	2	2006年3月終了米山奨学生歓送会	26(日)		
			世界ローターアクト週間 (3/13を含む1週間)	3	5(日) 地区チーム研修セミナー GSEチーム第3350地区(タイ)派遣予定 地区R財団セミナー、地区米山セミナー(予定) 会長エレクト研修セミナー 07-08国際親善奨学生応募締切り	25(土)~26(日)	ロータリーの友委員会(予定)	
			ロータリー雑誌月間	4	23(日) 青少年交換長期派遣生募集開始 財団学友帰国報告会 地区協議会 新規米山奨学生オリエンテーション・カウンセラー研修会	15(土)~16(日)	ROTARY-NO-TOMO発行 第3700地区(韓国)地区大会	
			R I 国際大会 ロータリー親睦活動月間	6	11(日)~14(水) ローターアクト地区大会(札幌市) インターアクト地区年次大会(札幌市) 新旧ガバナー補佐会議 新旧地区委員長・ガバナー補佐合同会議 07-08国際親善奨学生選考試験	11(日)~14(水)	国際大会(コペンハーゲン・マルメ)  米山記念奨学会、理事会・評議員会	札幌北 RC 創立35周年(予定) 第3グループIM(美唄) 余市 RC 創立45周年(予定) 札幌大通公園 RC 創立5周年(予定)
			9	塚原年度地区要覧発行				

\* 特記事項および注記 地区内クラブの周年記念行事の日程は担当ガバナー補佐を通じて、早めにガバナー事務所までご連絡下さい。  
IMは決定次第掲載致します。

2005-2006年度 **ガバナー事務所スタッフと担当**



地区代表幹事 **関 堂 勝 幸**

- ・ 総 括
- ・ ガバナー諮問委員会
- ・ ガバナー補佐関係
- ・ 地区大会 ・ 公式訪問
- ・ オン・ツー・コペンハーゲン委員会
- ・ 地区文献資料室

所属クラブ 札幌東RC



地区幹事 **矢 橋 潤一郎**

- ・ 新世代委員会
- ・ 青少年交換委員会
- ・ ローターアクト委員会
- ・ インターアクト委員会

所属クラブ 札幌東RC



地区幹事 **星 野 恭 亮**

- ・ 地区大会
- ・ GSE委員会

所属クラブ 札幌東RC



地区幹事 **中 山 裕 視**

- ・ 次年度業務全般

所属クラブ 札幌真駒内RC



地区幹事 **土 倉 裕 之**

- ・ ローター一財団委員会
- ・ 国際親善奨学金委員会
- ・ 補助金委員会
- ・ 財団学友委員会
- ・ 米山記念奨学委員会
- ・ 米山学友委員会

所属クラブ 札幌東RC



財務委員長 **藤 井 英 勝**

- ・ 地区資金管理

所属クラブ 札幌東RC



地区幹事 **平 公 夫**

- ・ 拡大委員会
- ・ 会員増強委員会
- ・ クラブ奉仕委員会
- ・ 職業奉仕委員会
- ・ 社会奉仕委員会

所属クラブ 札幌東RC



財務委員(会計) **酒 井 純**

- ・ 地区資金会計

所属クラブ 札幌東RC



地区幹事 **長 澤 昇 司**

- ・ 国際奉仕委員会
- ・ 世界社会奉仕委員会
- ・ 国際友好委員会

所属クラブ 札幌東RC



財務委員 **若 木 日出男**

- ・ 地区資金

所属クラブ 登別RC



地区幹事 **小 林 隆 聖**

- ・ ガバナー月信
- ・ 情報・IC委員会
- ・ 公式訪問

所属クラブ 札幌東RC



財務委員 **上 田 正 佳**

- ・ 次年度地区資金管理

所属クラブ 札幌真駒内RC



地区幹事 **伊 藤 公 一**

- ・ 地区チーム研修セミナー
- ・ PETS
- ・ 地区大会
- ・ IM

所属クラブ 札幌東RC



ロータリーの友地区委員 **黒 澤 昌 彦**

- ・ ローターリーの友
- ・ ガバナー月信

所属クラブ 札幌東RC

## ガバナー事務所からお願い

1. クラブの出席報告について  
毎月の最終例会から15日以内にガバナー事務所へ提出するようお願い致します。  
(FAX、メールもしくは電話可)
2. 変更等のご報告について  
新会員、退会者、会員資格変更、クラブ事務所、例会場、例会日、時間の変更、会長、幹事等の移動の場合、所定の手続きによりご報告下さい。  
新しく会員が入会された時は写真を同封の上、氏名、入会日をお知らせ下さい。  
また、会員にご不幸があった場合には、氏名、年齢、ロータリー歴、写真を同封の上、至急ご報告をお願い致します。
3. クラブの移動例会等について  
地区内他クラブに周知して頂くため、変更日の50日前までにご連絡下さい。
4. 各月ごとのクラブ会報について  
当該月の最終例会終了後、まとめて毎月ご送付下さい。
5. ガバナー月信への原稿寄稿について  
特にクラブの活動、トピックス、地域内の話題等、400字前後に写真1～2枚をご同封願えればと考えています。  
原稿締切り日は毎月10日です。(メールでも可)

## 例会曜日・例会時間変更について

芦別RC：2005年7月より下記の通り例会曜日を変更致します。  
(旧) 毎週金曜日 → (新) 毎週木曜日

札幌大通公園RC：2005年8月第1例会より下記の通り変更致します。  
(旧) 毎週月曜日 18：00 → (新) 毎週金曜日 18：30

## 例会変更について

江別RC：2005年7月14日(木) 18：30～  
場所：レストラン マキシドルパ

ガバナー事務所：〒060-0042

札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3階

電話・FAX：(011)207-2510

E-mail：d2510go@wave.plala.or.jp

執務時間：10:00~17:00 (土・日・祝祭日休み)

**SERVICE Above Self**

